



輸送と物流のアーキテクチャ図

Mendix と を搭載した Cold Chain ロジスティクス AWS



Mendix と を搭載した Cold Chain ロジスティクス AWS: 輸送と物流のアーキテクチャ図

Copyright © 2026 Amazon Web Services, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

Amazon の商標およびトレードドレスは Amazon 以外の製品およびサービスに使用することはできません。また、お客様に誤解を与える可能性がある形式で、または Amazon の信用を損なう形式で使用することもできません。Amazon が所有していないその他のすべての商標は Amazon との提携、関連、支援関係の有無にかかわらず、それら該当する所有者の資産です。

Table of Contents

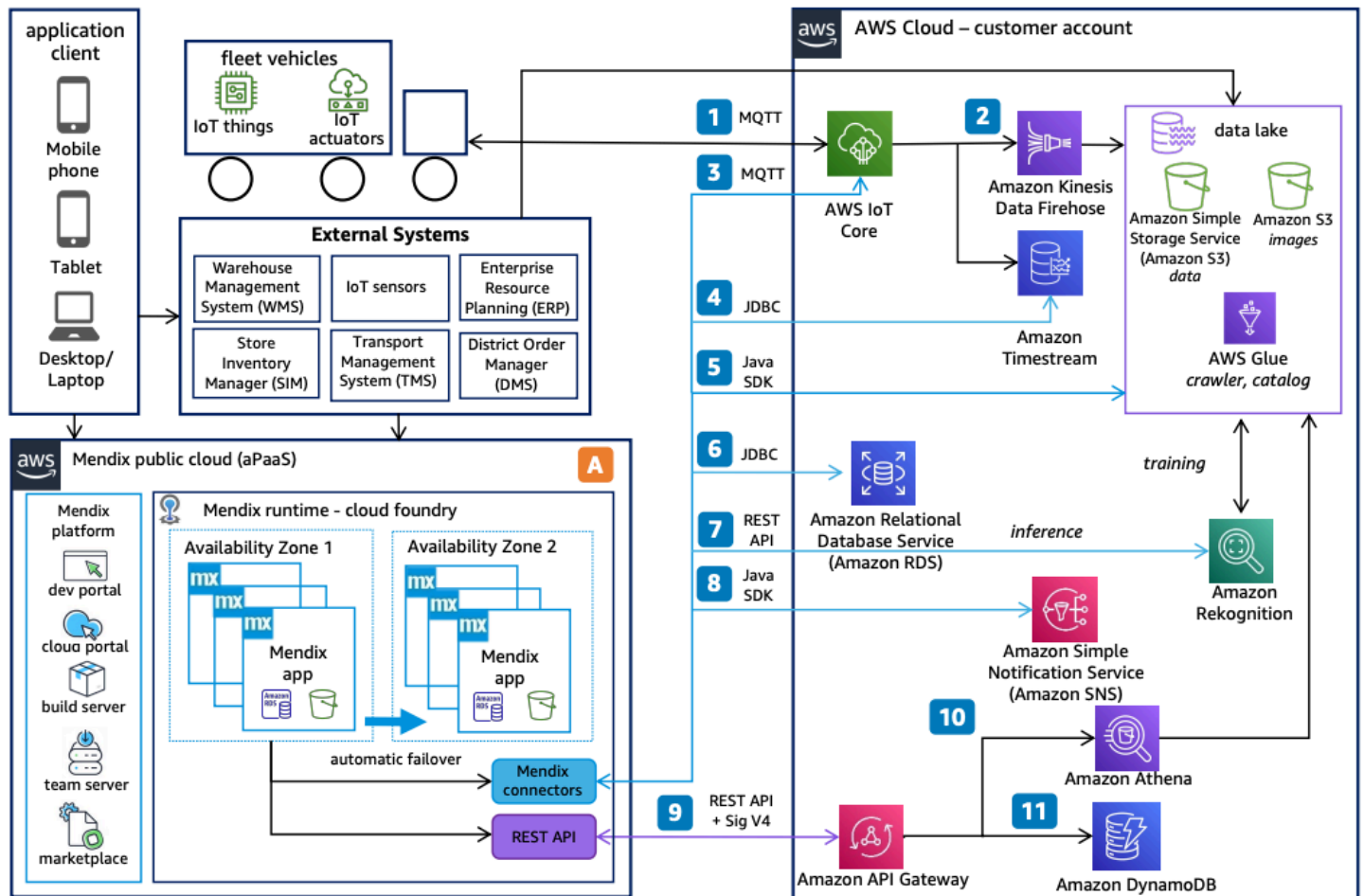
Mendix クラウドのデプロイ	1
コールドチェーン物流 Mendix Cloud の図	1
詳細情報	2
図の履歴	2
Mendix プライベートクラウドのデプロイ	4
コールドチェーン物流 Mendix プライベートクラウドの図	4
詳細情報	5
図の履歴	5
.....	vii

Mendix を活用した Cold Chain 物流: Mendix Cloud

公開日: 2022 年 4 月 29 日 ([図の履歴](#))

このアーキテクチャでは、アプリケーションプラットフォーム as a Service (aPaaS) である Mendix クラウドでローコードコールドチェーン物流アプリケーションを構築できます。Mendixクラウドは、AWS SDKsと [Amazon API Gateway](#) エンドポイントを使用するネイティブコネクタを介して AWS サービスに接続します。このソリューションは、デバイス接続[AWS IoT Core](#)に を使用し、自動画像分析に [Amazon Rekognition](#) を使用します。

コールドチェーン物流 Mendix Cloud の図



次の手順では、このアーキテクチャの統合コンポーネントについて説明します。

1. IoT センサーから にテレメトリメッセージを発行します AWS IoT Core。カスタムルールに従ってメッセージを処理し、バックエンドサービス構造に転送します。

2. 外部システムから [Amazon Simple Storage Service](#) データレイクに情報をフィードします。
3. IoT 用のMendixコネクタを使用して、MQTT プロトコルを使用して IoT デバイスを発行およびサブスクライブします。デバイスシャドウを更新してアクチュエータを制御する条件ベースのロジックを含めます。
4. データベースコネクタで JDBC ドライバーを使用して、外部データベース ([Amazon Aurora](#)、[Amazon RDS](#)) をMendixアプリに直接組み込みます。
5. および Amazon S3 コネクタを使用して、非構造化データおよびファイルをアップロード、変更 Mendix AWS 、削除します。長期ストレージまたはレポート用にデータをバックアップします。
6. Amazon Rekognition コネクタのマイクロフローを使用してイメージを分析します。
7. Mendix [Amazon Simple Notification Service](#) コネクタを使用して、トピックを調べ、属性を含むメッセージを発行します。
8. [Amazon API Gateway](#) からバックエンドサービスにアクセスします。Signature V4 認証で REST API をサポートする AWS サービスを呼び出します。
9. [Amazon Athena](#) で標準 SQL を使用して、データレイクコンテンツを取得および分析します。
10. [Amazon Timestream](#) に IoT センサーから時系列データを保存します。データベースコネクタ (JDBC) Mendix を使用して からレコードをクエリします。
11. [Amazon DynamoDB](#) を、大規模な高性能データ処理を必要とするシステムのバックエンドデータベースとして使用します。

詳細情報

詳細については、次のリソースを参照してください。

- [AWS アーキテクチャアイコン](#)
- [AWS アーキテクチャセンター](#)
- [AWS Well-Architected](#)

図の履歴

このリファレンスアーキテクチャ図に関する最新情報を受け取るには、RSS フィードにサブスクライブします。

変更

説明

日付

初版発行

リファレンスアーキテクチャ
図が最初に公開されました。

2022 年 4 月 29 日

初版発行

リファレンスアーキテクチャ
図が最初に公開されました。

2022 年 4 月 29 日

 RSS サブスクリプション要件

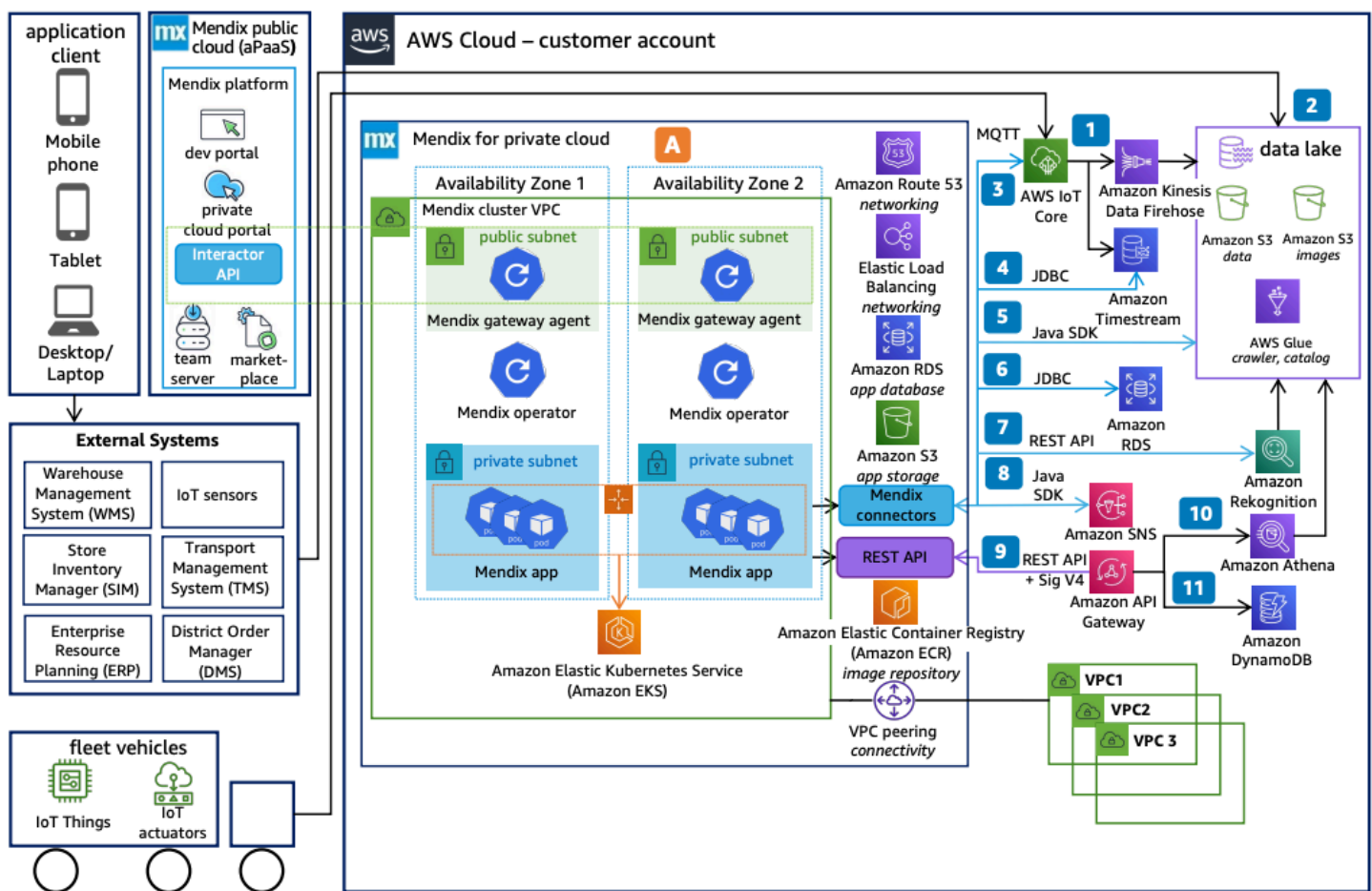
RSS 更新をサブスクライブするには、使用しているブラウザで RSS プラグインが有効になっている必要があります。

Mendix を活用した Cold Chain 物流: プライベートクラウド

公開日: 2022 年 4 月 29 日 ([図の履歴](#))

このアーキテクチャでは、Mendixコールドチェーン物流アプリケーションを独自の [Amazon Elastic Kubernetes Service](#) クラスターにデプロイできます。Mendix for Private Cloud は、でのアプリケーションライフサイクル全体をサポートしますKubernetes。Operator を使用してライフサイクル管理を簡素化Mendixし、MendixGateway に安全に接続します。

コールドチェーン物流 Mendix プライベートクラウドの図



次の手順では、このアーキテクチャのプライベートクラウドデプロイについて説明します。

1. IoT センサーから にテレメトリメッセージを発行します[AWS IoT Core](#)。カスタムルールに従ってメッセージを処理し、バックエンドに転送します。
2. 外部システムから [Amazon Simple Storage Service](#) データレイクに情報をフィードします。

3. Mendix IoT コネクタを使用して、MQTT プロトコルを使用してデバイスを発行またはサブスクライブします。デバイスシャドウを更新してアクチュエータを制御します。
4. プライベート Amazon EKS クラスターをMendixプライベートクラウドポータルに登録します。Operator を使用してアプリケーションをクラスターにデプロイしますMendix。
5. データベースコネクタで JDBC ドライバーを使用して、外部Mendixデータベースをアプリに直接組み込みます。
6. Mendix Amazon S3 コネクタを使用してファイルをアップロード、変更、削除します。長期ストレージ用にデータをバックアップします。
7. [Amazon Rekognition](#) コネクタのマイクロフローを使用してイメージを分析します。
8. Mendix [Amazon Simple Notification Service](#) コネクタを使用してトピックを調べ、メッセージを発行します。
9. 署名 V4 認証を使用して [Amazon API Gateway](#) 経由でバックエンドサービスにアクセスします。
10. [Amazon Athena](#) で標準 SQL を使用してデータを取得および分析します。
11. [Amazon Timestream](#) に時系列データを保存します。JDBC データベースコネクタを使用してレコードをクエリします。

詳細情報

詳細については、次のリソースを参照してください。

- [AWS アーキテクチャアイコン](#)
- [AWS アーキテクチャセンター](#)
- [AWS Well-Architected](#)

図の履歴

このリファレンスアーキテクチャ図に関する最新情報を受け取るには、RSS フィードにサブスクライブします。

変更	説明	日付
初版発行	リファレンスアーキテクチャ図が最初に公開されました。	2022 年 4 月 29 日

[初版発行](#)

リファレンスアーキテクチャ
図が最初に公開されました。

2022 年 4 月 29 日

 RSS サブスクリプションの要件

RSS 更新をサブスクライブするには、使用しているブラウザで RSS プラグインが有効になっている必要があります。

翻訳は機械翻訳により提供されています。提供された翻訳内容と英語版の間で齟齬、不一致または矛盾がある場合、英語版が優先します。